



# 現場での環境・社会貢献への取り組み

## 清掃活動



毎月1回、道路や水路の清掃、草刈りなどの活動を実施しました。

## 職場体験



学校では学べない、勤労観・職業観を養うことを目的とした職業体験を当現場で受け入れました。

## 粉塵対策



資材置場の粉塵防止対策として、環境配慮型の粉塵防止剤を定期的に散布しました。工事車両走行時や風等による粉塵の発生を抑制させることができ、耕作地への粉塵対策を行いました。

## 騒音対策



大きな音が発生する作業には、防音パネルを設置して作業を行いました。最大20dBの騒音を低減する効果がありました。

### 【お問い合わせ先】

施工者：株式会社 田村建設  
広島市安佐南区中筋3丁目27-26  
TEL (082) 870-3191

発注者：広島市環境局施設部 恵下埋立地建設事務所  
TEL (082) 923-6011



# 恵下埋立地(仮称)浸出水

## 放流管建設30-1号工事

### 工事は皆様のご協力のおかげで完成しました。 ご協力ありがとうございました。

平成30年11月から令和元年9月にかけて、開削工法により625m、推進工法(トンネル)により327mの管を埋設し、マンホールを11か所設置しました。

今回の工事位置図



埋立地で発生する浸出水を、公共下水道へ放流するための管きょ工事です。

①付近



着手前



完成

②付近



着手前



完成



# 工事で使用した材料

## 【パイプ】



放流管に使用する管は、酸、アルカリ性に強く、耐震性に優れた**ポリエチレン管**を使用しています。  
 管の接合は、樹脂を加熱溶解して接合する**電熱接合(EF接合方式)**で行っています。管と管が一体化構造となるため、高い水密性・気密性を確保できます。

## 【マンホール】



浸出水に含まれる塩分により、コンクリートが劣化しないようにするため、「クロロガード」という材料を使用した、**耐塩害性マンホール**を設置しています。マンホールと管の接合部には、耐震性と水密性に優れた継手材が備わっています。

## 【マンホール鉄蓋】

水密性・耐スリップ性能を向上させた、**テザイン鉄蓋**を使用しています。



# 工事内容のご紹介

## 開削工法による管埋設

精密計測器を使用し、ミリ単位の精度で管を据付けました。



## マンホールの設置

管路の管理(点検、修理、清掃)が容易にできる組立て式のマンホールを設置しました。



## アスファルト舗装復旧

管の埋設及びマンホール設置の工事を全て終了後に、アスファルト舗装の復旧をしました。



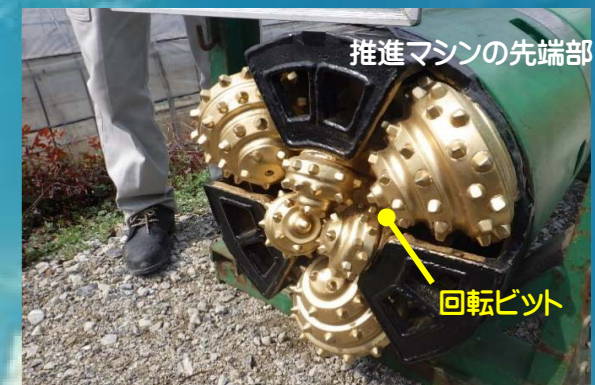
## 立坑(縦穴)の掘削

ケーシングを回転させながら地中に圧入し、内部を油圧クラムで掘削して立坑を掘下げました。



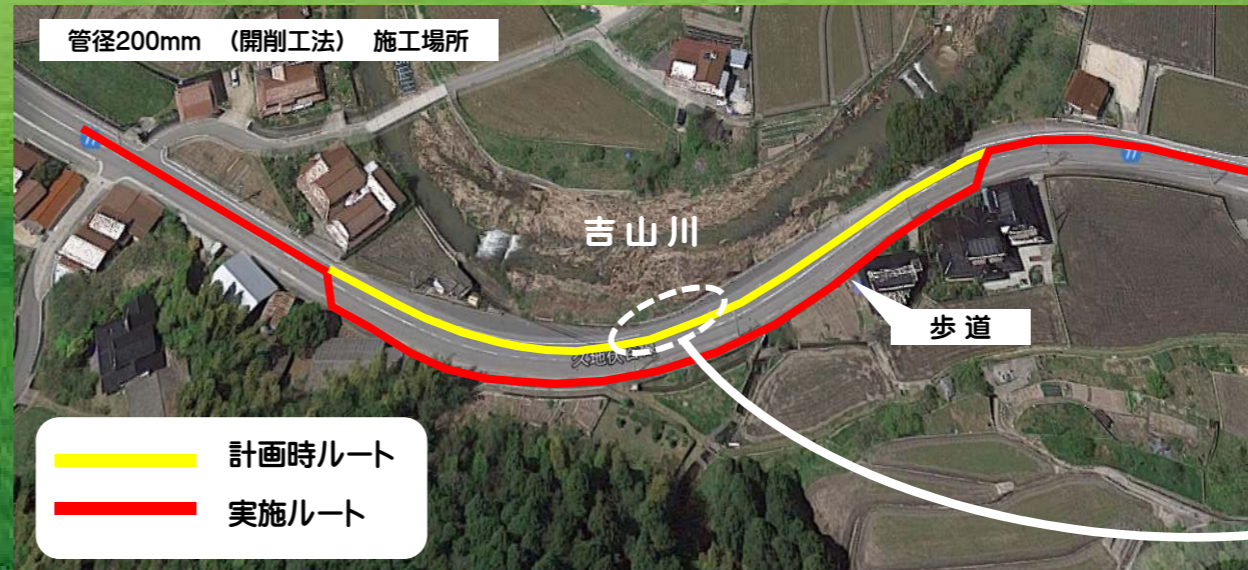
## 推進工法による管埋設

立坑と立坑を、推進マシンにより掘削して管を埋設しました。推進マシンの先端に装備したビットが回転し地山を掘進します。



# 自然災害を考慮した管路ルート

管路ルートの計画段階で、地元の皆様から「以前、大雨により道路崩壊があった。」との貴重なご意見を頂き、吉山川に最接近している道路部について、河川から離れた歩道部へ管路を埋設するルートで工事を施工しました。



7月21日の大雨により道路が損壊した時も、歩道に埋設した管路への被害はありませんでした。

